

パークゴルフ規則第23条2項に関して

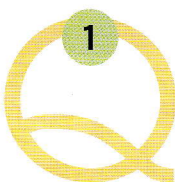
平成22年4月1日付改訂版が発行して、3ヶ月が経ち、愛好者の皆様より質問が多数来ております。その中で、特に多く寄せられておりますのが、第23条2項に関する質問です。

質問を読みますと、多くの皆さんが誤解されているのは、「触れただけでペナルティになる」と思われている点です。

これは、本文を最後まで読むと解かりますが、「プレーヤーは、ストローク中を除き、樹木などの生長物に触れること…ことによって、自分のボールの位置や周辺の状況を改善してはならない。」と文書がつながっております。

ここに書かれている「触れることによって周辺の状況を改善する」とは、植栽を押し付ける、曲げる、折ることと同じです。つまり、ストロークの前に植栽に触れていて、その状態のまま打つと、自分が打ちやすくなるよう周辺を改善したとみなされ、ペナルティが課せられることになります。

例をあげますと…

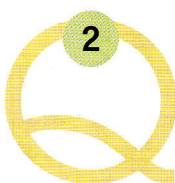


1 ストロークに関係のないときに植栽に触れるとペナルティなるのか？

移動中に、コース脇にある木の枝が身体に触れる。
植栽の中にあるボールを拾うため植栽に触れる。等



A ストロークに関係のないところで、植栽に触れても、ボールの周囲の状況を改善したことにはなりませんので、ペナルティではありません。



2 太い木の幹に寄りかかって打った場合は、植栽に触れたことにより、ペナルティになりますか？



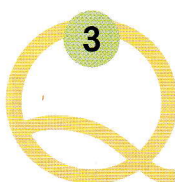
A 太い木の幹に接触した状態のまま打っても「ペナルティにはならない」とお答えしております。ただし、太い木の定義はありません。この条文の趣旨は「ストロークを有利に行うため、周辺の状況を改善する」ことを禁止していますので、触れた木の幹が、揺れる、曲がる、折れるなどの変化を生じた場合は、ペナルティが付加されます。



肩が木に触ったけどペナルティになるのかな？



指導普及部長の
橋本 猛夫さん



3 アドレスをとった時に、木の枝先が頭に触れたので、アドレスを解除し、触れないスタンスでアドレスをやり直しストロークした。この場合はペナルティになりますか？



A ご質問のように、枝先が触れたのに気づき、アドレスを解除した時は、枝が元の位置戻りボール周辺の状況を改善したことにはならないので、ペナルティにはならない。ただし、枝に触れたまま打つとペナルティが課せられます。

こんな時はどうするの？
はしもと部長が明快にお答えします！

ルールおしえて

質問

コーナー